

【テトスへの手紙 1章】

「私は、この宣教を私たちの救い主なる神の命令によって、
ゆだねられたのです」(1:3)

先週は「時がよくても悪くても、み言葉を宣べ伝えなさい。」とメッセージしましたが、如何でしたか？ み声新聞・雲の間にある虹・孤児院のパンフレット・聖所から流れ出るミッション誌etc.・私達の週報 シロアム、や月報「逆転の勝利者」もあります。神の言葉をストレートに語ったり、証しできれば一番いいですが、これ等の読み物を手渡したり、郵送したり、インターネットのHP、ブログやフェイスブックetc.を用いて伝道することも出来ます。救われた者は愛の神様のメッセンジャーとしてこの宣教を委ねられているのです。神様は私達を用いる為に御言葉を与え、整えの手を入れて聖霊の油注ぎを与えてください。

先日久しぶりにおいしい紅茶を飲んでいい気分になっていたのですが、何と大切にしていたカップに小さなキズがあるのを見つけたのです。途端に折角の気分が台無しになってしまいました。勿論感謝したのですが…これくらいの事なら、命に係わりはありません。しかしもし器が汚れていたり、中に混ざりものなどあってそれが体に害する物であるなら、本当の味が変わるばかりか、体を壊すことも考えられます。そのように、私達が神の用いられる器として、きよめられ不純なものを取り除かれ、正される必要があります。「義人はいない。ひとりもない」ローマ3：10(詩篇14:1~3、53：1~4の引用)

どのように？「非難されるところのない者であるべきです。わがままでなく、短気でなく、酒飲みでなく、けんか好きでなく、不正な利を求めず、かえって、旅人をよくもてなし、善を愛し、慎み深く、正しく、敬虔で、自制心があり、教えにかなった信頼すべきことばを、しっかりと守っていなければなりません。」テトス1:7~9 これは「健全な教えをもって励ましたり、反対する人達を正したりすることができるため」なのです。パウロが霊の子供であるテトスを、成熟したクリスチャンとして、責任感ある指導者として育てる為に書いた手紙ですが、私達に神様から語られた言葉として受け取りましょう。すべての人は罪を犯したので神の栄光を表すことが出来ず、語られた通りに出来ない事も多々あるかもしれませんが、へりくだって悔い改め、感謝と賛美をする者と共に神様はおられ、助けて下さるお方です。

東京アンテオケ教会の「クリスチャンの寄り道」は欠点や、病氣、困難等都合の悪いことが、聖霊様により、信仰の対応によって、どのように益と変わって神様の栄光を見ることが出来たかが証しされています。私達もきっとこのような証しがあるでしょう。一つ一つを感謝し、証しすることによって神に栄光をお返しし、真実な神様の言葉を語り、神様から委ねられた宣教に忠実でありましょう。

「神のことばと、自分たちが立てたあかしののために」黙示録6：9

「小羊の血と、自分たちのあかしのことばのゆえに彼に打ち勝った。」

黙示録12：11

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2013.4.7 No.731

今年のみ言葉

天よ。耳を傾けよ。私は語ろう。
地よ。聞け。私の口のことばを。
私のおしえは、雨のように下り、
私のことばは、露のようにしたたる。

若草の上の小雨のように。

青草の上の夕立のように。

私が主の御名を告げ知らせるのだから、

栄光を私たちの神に帰せよ。

主は岩。主のみわざは完全。まことに、主の道はみな正しい。

主は真実の神で、偽りがなく、正しい方、直ぐな方である。

申命記32：1~4



主の十字架クリスチャンセンター (TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>

09640-412700